

2010年12月1日

日本情報科教育学会 3周年記念フォーラム

日本情報科教育学会 企画委員会委員長
宮寺 庸造 (東京学芸大学)

本学会は、今年の12月23日をもって、設立3周年を迎えます。そこで本学会企画員委員会では、3周年を祝した記念フォーラムを下記の通り開催する運びとなりました。皆様のご参加をお持ち申し上げます。今回のフォーラムでは、文部科学省が推進している「21世紀にふさわしい学校教育の実現」を目指し、『「情報科」教育の質保証・質向上』をキーワードとして、招待講演、対談、パネルディスカッションを揃えました。その中で特に、新しい学力を身につけるための「情報科」の役割や、教育の質保証・質向上における現場で抱える問題点などを明らかにし、今後の展開に向けての取り組みや提案など議論出来ればと思います。

記

日時 2010年12月23日(木・祝日) 13:00～16:30

場所 機械振興会館 地下3F会議室(B3-9)

東京都港区芝公園3丁目5番地8号 (http://www.jcmanet.or.jp/gaiyo/map_kaikan.htm)

* 当時は祝日のため正面玄関は閉じております。右脇の通用門からお入り下さい。

プログラム(案)

テーマ:「情報科」教育の質保証・質向上のためにやるべきことは?

総合司会 宮寺 庸造(東京学芸大学)

開会 フォーラムの趣旨説明

1. 招待講演 斎藤 晴加(文部科学省 生涯学習政策局 参事官)

テーマ:「21世紀にふさわしい学校教育の実現」(仮)

2. スペシャル鼎談

テーマ:「情報通信技術と情報科教育」

日本復活のキーストーン ～「日はまた昇る」か～

相澤 正俊 氏(NEC 特別顧問・前副社長)

白鳥 則郎(東北大学教授・情報処理学会会長)

岡本 敏雄(電気通信大学大学院教授・本学会会長)

休憩

3. パネルディスカッション

テーマ:新しい学力を身につけるための「情報科」の役割・課題

司会:西野 和典(九州工業大学)

パネリスト

小泉 カー(尚美学園大学)

「文科省高等学校版 教育の情報化 における「情報科」の役割」(仮)

松原 伸一(滋賀大学)

「教員養成の立場から、「情報科」教育の質保証・質向上のためにやるべきことは」(仮)

石田 照幸(経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課)

「情報人材育成の立場から、「情報科」教育の質保証・質向上のためにやるべきことは」(仮)

天良 和男(東京都立日比谷高等学校)

「高校現場の立場から、「情報科」教育の質保証・質向上における現場で抱える問題点」(仮)

*パネリスト4名より各10分～15分程度のご講演、その後フロアを交えたディスカッション

閉会

参加費:無料

懇親会 17:15～19:15 東海飯店(東京都港区芝大門2-4-18) 会費 5000円

事前申込みは、jimu@jaeis.org (中島)まで(当日でも可)